

活動報告等 (2019年度)

令和元年度 教職支援センター関連行事日程表 (春学期) ……………	48
令和元年度 教職支援センター関連行事日程表 (秋学期) ……………	49
令和元年度 資格課程登録者について ……………	50
①教職課程 (大学院生、科目等履修生含む) ……………	50
②図書館司書課程 ……………	50
③博物館学芸員課程 ……………	50
④学校図書館司書教諭課程 ……………	51
⑤社会教育主事課程 ……………	51
令和元年度 博物館学芸員課程ガイダンス・説明会スケジュール ……	52
博物館学芸員課程資格取得者数 ……………	52
平成元年度 博物館務実習先一覧 ……………	53
令和元年度 教員免許状更新講習 受講者・認定者数一覧 ……………	54
愛知学院大学教職支援センター規程 ……………	55
愛知学院大学教職支援センター運営委員会規程 ……………	58
愛知学院大学教職支援センター実務委員会規程 ……………	60
愛知学院大学教職支援センター年報編集規程 ……………	61
平成31(令和元)年度 第1回教職支援センター運営委員会 要項 ……	62
令和元年度 第2回教職支援センター運営委員会 要項 ……	63
令和元年度 第3回教職支援センター運営委員会 要項 ……	64
令和元年度 第4回教職支援センター運営委員会 要項 ……	65
令和元年度 第5回教職支援センター運営委員会 要項 ……	66
令和元年度 第6回教職支援センター運営委員会 要項 ……	67
令和元年度 第1回教職支援センター実務委員会 要項 ……	68
令和元年度 第2回教職支援センター実務委員会 要項 ……	69
令和元年度 第3回教職支援センター実務委員会 要項 ……	70
令和元年度 第4回教職支援センター実務委員会 要項 ……	71
令和元年度 教職支援センター運営委員 ……………	72
令和元年度 教職支援センター実務委員 ……………	73
教職支援センター年報編集委員 ……………	73
愛知学院大学教職支援センター年報投稿要領 ……………	74

令和元年度 教職支援センター関連行事日程表 (春学期)

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	月	1	水	1	土	1	月	1	木	1	日
2	火	2	木	2	日	2	火	2	金	2	月
3	水	3	金	3	月	3	水	3	土	3	火
4	木	4	土	4	火	4	木	4	日	4	水
5	金	5	日	5	水	5	金	5	月	5	木
6	土	6	月	6	木	6	土	6	火	6	金
7	日	7	火	7	金	7	日	7	水	7	土
8	月	8	水	8	土	8	月	8	木	8	日
9	火	9	木	9	日	9	火	9	金	9	月
10	水	10	金	10	月	10	水	10	土	10	火
11	木	11	土	11	火	11	木	11	日	11	水
12	金	12	日	12	水	12	金	12	月	12	木
13	土	13	月	13	木	13	土	13	火	13	金
14	日	14	火	14	金	14	日	14	水	14	土
15	月	15	水	15	土	15	月	15	木	15	日
16	火	16	木	16	日	16	火	16	金	16	月
17	水	17	金	17	月	17	水	17	土	17	火
18	木	18	土	18	火	18	木	18	日	18	水
19	金	19	日	19	水	19	金	19	月	19	木
20	土	20	月	20	木	20	土	20	火	20	金
21	日	21	火	21	金	21	日	21	水	21	土
22	月	22	水	22	土	22	月	22	木	22	日
23	火	23	木	23	日	23	火	23	金	23	月
24	水	24	金	24	月	24	水	24	土	24	火
25	木	25	土	25	火	25	木	25	日	25	水
26	金	26	日	26	水	26	金	26	月	26	木
27	土	27	月	27	木	27	土	27	火	27	金
28	日	28	火	28	金	28	日	28	水	28	土
29	月	29	水	29	土	29	月	29	木	29	日
30	火	30	木	30	日	30	火	30	金	30	月
		31	金			31	水		31	土	
備考		備考		備考	・教員採用試験直前対策	備考	・教員採用試験直前対策 ・教職課程開始希望者面談期間(2～4年)	備考	・教職課程開始者面談期間(2～4年) ・1年生 教職課程登録可能者面談	備考	・1年生 教職課程登録可能者面談 ・1年生 教職課程登録可能者納金期間

活動報告等 (2019年度)

令和元年度 教職支援センター関連行事日程表 (秋学期)

10月		11月		12月		1月		2月		3月		
1	火	1	金	1	日	1	水	1	土	1	日	
2	水	2	土	2	月	2	木	2	日	2	月	
3	木	3	日	3	火	3	金	3	月	3	火	
	社会教育実習事前指導										運営委員会⑥・教職課程新規開始希望者面談締切	
4	金	4	月	4	水	4	土	4	火	4	水	
5	土	5	火	5	木	5	日	5	水	5	木	
6	日	6	水	6	金	6	月	6	木	6	金	
					三重県教員採用試験説明会・名古屋中立的学校教育実習一括申請説明会				追試験			
7	月	7	木	7	土	7	火	7	金	7	土	
8	火	8	金	8	日	8	水	8	土	8	日	
	運営委員会③						堺市教員採用試験説明会		追試験			
9	水	9	土	9	月	9	木	9	日	9	月	
							実務委員会④					
10	木	10	日	10	火	10	金	10	月	10	火	
11	金	11	月	11	水	11	土	11	火	11	水	
12	土	12	火	12	木	12	日	12	水	12	木	
			運営委員会④									
13	日	13	水	13	金	13	月	13	木	13	金	
			川崎市教員採用試験説明会		愛知県公立小中学校一括申請個票締切						卒業式	
14	月	14	木	14	土	14	火	14	金	14	土	
			講師希望者対象説明会									
15	火	15	金	15	日	15	水	15	土	15	日	
							浜松市教員採用試験説明会					
16	水	16	土	16	月	16	木	16	日	16	月	
											オリエンテーション	
17	木	17	日	17	火	17	金	17	月	17	火	
									成績発表		オリエンテーション	
18	金	18	月	18	水	18	土	18	火	18	水	
19	土	19	火	19	木	19	日	19	水	19	木	
20	日	20	水	20	金	20	月	20	木	20	金	
					2年生教職ガイダンス・教員採用試験合格者報告会		教職課程新規開始希望者面談開始					
21	月	21	木	21	土	21	火	21	金	21	土	
			教員免許状一括申請説明会				運営委員会⑤					
22	火	22	金	22	日	22	水	22	土	22	日	
23	水	23	土	23	月	23	木	23	日	23	月	
							定期試験					
24	木	24	日	24	火	24	金	24	月	24	火	
							定期試験				履修登録	
25	金	25	月	25	水	25	土	25	火	25	水	
			教育実習ガイダンス(名城公園)				定期試験				履修登録	
26	土	26	火	26	木	26	日	26	水	26	木	
			博物館実習ガイダンス(宗教文化・歴史)									
27	日	27	水	27	金	27	月	27	木	27	金	
			教育実習ガイダンス(日産)愛知県教員採用試験説明会				定期試験					
28	月	28	木	28	土	28	火	28	金	28	土	
			博物館実習ガイダンス(日本文化)				定期試験					
29	火	29	金	29	日	29	水	29	土	29	日	
	実務委員会③		愛知県公立小中学校教育実習一括申請説明会				定期試験					
30	水	30	土	30	月	30	木	30	金	30	月	
	1年生教職ガイダンス・教員採用試験合格者報告会						定期試験予備日					
31	木			31	火		31	金			31	火
							定期試験予備日					
備考		備考	・東京アカデミー模試①	備考		備考		備考	・教員採用試験対策講座 ・教職ランチャ ・東京アカデミー模試②	備考		

令和元年度 資格課程登録者について

平成31年4月15日時点

①教職課程（科目等履修生を含む）

	宗教文化	歴史	英語英米	日本	グローバル 英語	商	経営	経済	法律	現代 社会法	総合	心理	健康科	健康栄養	合計
2年	4	26	4	19	4	7	1	0	1	3	2	5	71	0	147
3年	3	22	6	17	10	4	3	2	2	1	3	6	61	1	141
4年	4	15	2	11	3	2	1	1	0	4	3	3	47	5	101
総計	11	63	12	47	17	13	5	3	3	8	8	14	179	6	389

②図書館司書課程

	宗教文化	歴史	英語英米 文化	日本文化	グローバル 英語	商	経営	経済	法律	現代 社会法	総合政策	心理	健康科	合計
2年	4	18		17	1				2		2	1		45
3年	5	22	1	33	2	3		1	2	3	1	5	3	81
4年	7	25		32	2				3	2	1	4		76
学科計	16	65	1	82	5	3		1	7	5	4	10	3	202

③博物館学芸員課程

	宗教文化	歴史	日本文化	合計
2年	3	39	12	54
3年	1	47	11	59
4年(※)	1 (0)	45 (37)	13 (9)	59 (46)
大学院		1		1
総計	5	132	35	172

※括弧は館務実習予定者

活動報告等 (2019年度)

④学校図書館司書教諭課程

	宗教文化	歴史	英語英米	日本	グローバル 英語	商	経営	経済	法律	現代 社会法	総合	心理	健康科	合計
3年				2								1		3
4年		1	1	2										4
総計	0	1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	7

⑤社会教育主事課程

	宗教文化	歴史	英語英米 文化	日本文化	総合政策	健康科学	合計
2年	2	2		2			6
3年		1		3	2	1	7
4年	1	2	1	7	1	1	13
総計	3	5	1	12	3	2	26

令和元年度 博物館学芸員課程ガイダンス・説明会スケジュール

日付	詳細
4月2日(火)	新1年生対象ガイダンス
6月24日(月)	宗教文化・歴史学科対象 博物館(館務)実習事前指導
7月3日(水)	日本文化学科対象 博物館(館務)実習事前指導
11月26日(火)	宗教文化・歴史学科3年生(次年度実習該当者)対象 博物館館務実習依頼 説明会
11月28日(木)	日本文化学科3年生(次年度実習該当者)対象 博物館館務実習依頼 説明会
3月16日(月)	新2年生向けガイダンス(転部・転科者含む) ※資料配信に代える
3月24日(火)	新2年生受講許可者発表

博物館学芸員課程資格取得者数

2019年度	46名
2018年度	45名
2017年度	56名
2016年度	36名
2015年度	54名

計 237名

令和元年度 博物館務実習先一覧

所在県	実習先	学科ごとの実習者数				
		宗教文化	歴史	日本文化	大学院	計
愛知県	岡崎市美術博物館			1		1
	桑山美術館			1		1
	古川美術館		1			1
	高浜市やきものの里かわら美術館		1			1
	清須市はるひ美術館		1			1
	戦争と平和の資料館 ピースあいち		1			1
	大口町立歴史民俗資料館		1			1
	知多市歴史民俗博物館		1			1
	知立市歴史民俗資料館		1			1
	田原市博物館		3			3
	徳川美術館			1		1
	南山大学人類学博物館		1			1
	熱田神宮宝物館		5			5
	博物館明治村		3	1		4
	半田空の科学館			1		1
	豊川市桜ヶ丘ミュージアム		1			1
	豊田市郷土資料館		1	1		2
	豊田市美術館			1		1
	北名古屋市歴史民俗資料館昭和日常博物館		1			1
	名古屋海洋博物館		2			2
名古屋市博物館		1			1	
野外民族博物館リトルワールド		1			1	
岐阜県	岐阜市歴史博物館		1	2		3
	中山道広重美術館		1			1
三重県	三重県総合博物館		2			2
	三重県立美術館		1			1
静岡県	ふじのくに地球環境史ミュージアム		1			1
	浜松市博物館		1			1
	浜松市美術館		1			1
福井県	福井市美術館		1			1
	福井市立郷土歴史博物館		1			1
熊本県	熊本市立熊本博物館		1			1
計			37	9		46

令和元年度 教員免許状更新講習 受講者・認定者数一覧

講習の名称	担当講師	時間数	講習の期間	受講予定人数	受講人数	履修認定人数	評価項目Ⅰ 講習内容・方法についての総合的な評価				評価項目Ⅱ 講習を受講した上での最新の知識・技能の修得の成果についての総合的な評価				評価項目Ⅲ 講習の運営面(受講者数、会場、連絡等)についての評価				全体平均			
							4 よい	3 だいたいよい	2 あまり十分でない	1 不十分	4 よい	3 だいたいよい	2 あまり十分でない	1 不十分	4 よい	3 だいたいよい	2 あまり十分でない	1 不十分	4 よい	3 だいたいよい	2 あまり十分でない	1 不十分
【必修】 教育をめぐる新情勢	二宮 克美 (総合政策学部教授) 山口 拓史 (教養部准教授)	6時間	令和元年 8月8日	100	85	85	41	31	11	2	42	33	7	3	61	21	2	1	48	28.3	6.7	2.0
【選択必修】 道徳科と道徳教育	榎原 博美 (総合政策学部准教授)	6時間	令和元年 8月6日	100	58	58	36	20	0	0	34	20	2	0	39	17	0	0	36.3	19.0	0.7	0.0
【選択必修】 総合的な学習(探究)の時間	山本 信幸 (非常勤講師)	6時間	令和元年 8月5日	80	20	20	18	2	0	0	16	4	0	0	15	5	0	0	16.3	3.7	0.0	0.0
【選択】 発達障害児を抱える保護者とその児童生徒への関わり方について	吉川 吉美 (心身科学部教授)	6時間	令和元年 8月9日	100	66	66	39	21	6	0	39	24	3	0	43	20	2	0	40.3	21.7	3.7	0.0
【選択】 発達障がい児への理解と対応—子どもをみる視点と対応の工夫—	八田 純子 (心身科学部准教授)	6時間	令和元年 8月7日	80	74	74	56	15	2	0	53	17	3	0	55	18	0	0	54.7	16.7	1.7	0.0
【選択】 心と身体のリフレッシュ	大澤 功 (心身科学部教授) 岡島 秀隆 (教養部教授) 井澤 幸子 (心身科学部教授)	6時間	令和元年 8月1日	90	79	79	48	29	1	0	45	31	2	0	57	20	1	0	50.0	26.7	1.3	0.0
【選択】 歴史—日本近現代史の諸問題—	後藤 致人 (文学部教授)	6時間	令和元年 8月5日	20	22	22	14	8	0	0	12	7	2	1	14	7	0	1	13.3	7.3	0.7	0.7
【選択】 新学習指導要領と英語コミュニケーション能力	杉浦 正好 (文学部客員教授) 藤田 賢 (文学部准教授)	6時間	令和元年 8月5日	25	9	9	3	5	1	0	4	4	1	0	6	3	0	0	4.3	4.0	0.7	0.0
【選択】 和歌の楽しみ	多門 靖容 (文学部教授)	6時間	令和元年 7月20日	20	13	13	9	4	0	0	9	3	1	0	8	5	0	0	8.7	4.0	0.3	0.0

受講人数	236人
実人数	134人

愛知学院大学教職支援センター規程

（趣旨）

第1条 この規程は、愛知学院大学教職支援センター（以下「センター」という。）の組織および運営について必要な事項を定める。

（所属）

第2条 センターは、学長に直属する。

（目的）

第3条 センターは、教職課程、ならびに、図書館司書課程、学校図書館司書教諭課程、博物館学芸員課程および社会教育主事課程（以下「資格課程」と総称する。）に関する事項を円滑かつ効果的に運営するとともに、その充実を図ることを目的とする。

（事業）

第4条 センターは、前条の目的を達成するため次の各号の事業を行う。

- (1) 資格課程に関すること
- (2) 教育委員会、本学卒業生等との連携に関すること
- (3) 教員職他のキャリア支援に関すること
- (4) 教員免許状更新講習に関すること
- (5) 教員養成に係る教育の質の向上に関すること
- (6) 調査研究、および成果の発表に関すること
- (7) その他、目的達成に必要なこと

（運営委員会）

第5条 センターの運営に関する審議機関としてセンター運営委員会（以下「運営委員会」という。）を設ける。運営委員会規程は別に定める。

（組織）

第6条 センターは、次の者で組織する。

- (1) 所長 1名
- (2) 主任 1名
- (3) 所員
- (4) 事務長 1名
- (5) 事務職員（教務課職員が担当する。）

(所長)

第7条 所長は、センターの業務を統括し、センターを代表する。

- 2 所長は、本学の専任教員から学長が推薦し、学内理事会の議を経て、理事長が委嘱する。
- 3 所長の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 所長が欠けたときの後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(主任)

第8条 主任は、運営委員会の互選により所長が推薦し、学長が委嘱する。

- 2 主任は、所長を補佐し、所長不在時は、運営委員会および実務委員会の議長を務める。
- 3 主任の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 主任が欠けたときの後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(所員)

第9条 所員は、センターの目的達成に必要な事業を遂行する。

- 2 所員は、次の者とする。
 - (1) 運営委員会およびセンター実務委員会の委員
 - (2) センターに所属する専任教員および教職アドバイザー
- 3 前項に掲げる者のほか、学内外の有識者の中から所長が推薦し、センター運営委員会の議を経て、学長が所員を委嘱することができる。

(事務長)

第10条 事務長は、センターの目的達成に必要な業務を遂行する。また、事務職員に業務を指示する。

(事務職員)

第11条 事務職員は、センターの目的達成に必要な業務に従事する。

- 2 前項の業務は、教務部教務課が担当する。

(実務委員会)

第12条 センターの事業を円滑かつ効果的に運営するとともに、その充実を図るために、実務機関としてセンター実務委員会を設ける。センター実務委員会規程は別に定める。

(規程の改廃)

第13条 この規程の改廃は、運営委員会及び代表教授会の議を経て、学長の承認を得るものとする。

附 則

この規程は、平成27年4月1日より施行する。

この規程は、平成30年4月1日より施行する。

愛知学院大学教職支援センター運営委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、愛知学院大学教職支援センター規程第5条に基づき愛知学院大学教職支援センター運営委員会（以下「委員会」という。）について必要な事項を定める。

(構成)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる者で構成する。

- (1) 教職支援センター（以下「センター」という。）の所長
- (2) センター主任
- (3) 教職課程を置く学部の学部長および教養部長により専任教員の中から推薦された者各2名。ただし、各2名の内1名以上は教授とする。
- (4) センター所属の専任教員
- (5) センター事務長
- (6) 大学院事務室事務長

2 前項の委員に、教務部事務部長、教務部次長、教務課長を加えることができる。

(委員の任期)

第3条 前条第3号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。また、任期途中で交代する場合の任期は、前任者残任期間とする。

2 前条第3号以外の委員の任期は、該当役職の在任中とする。

(会議)

第4条 委員会は、必要に応じ、センター所長が招集し議長を務める。

2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 委員会の決議は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長が決する。

4 委員会が必要と認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(審議事項)

第5条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) センターに関する諸規程の制定および改定に関する事項
- (2) センターの予算に関する事項
- (3) センターに所属する専任教員の採用および資格昇任の選考に関する事項

- (4) 教職アドバイザーの採用に関する事項
- (5) 資格課程の非常勤教員の採用に関する事項
- (6) 資格課程科目の担当教員に関する事項
- (7) 主任の選出に関する事項
- (8) 実務委員の選出に関する事項
- (9) その他センターの運営に関する事項

（委員会の事務）

第6条 委員会の事務は、センターにおいて、これを行う。

（規程の改廃）

第7条 この規程の改廃は、委員会及び代表教授会の議を経て、学長の承認を得るものとする。

附 則

この規程の施行により教職課程委員会規程（昭和62年12月1日施行）は、これを廃止する。

この規程は、平成30年4月1日より施行する。

愛知学院大学教職支援センター実務委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、愛知学院大学教職支援センター規程第12条に基づき愛知学院大学教職支援センター実務委員会（以下「委員会」という。）について必要な事項を定める。

(構成)

第2条 委員会の委員は、次の各号に掲げる者で構成する。

- (1) 教職支援センター（以下「センター」という。）の所長
- (2) センター主任
- (3) 文部科学省の課程認定における教職専任教員
- (4) 運営委員会から推薦された、教職課程を置く学部と教養部の専任教員若干名
- (5) センター所属の専任教員
- (6) センター事務長

2 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。また、任期途中で交代する場合、その任期は前任者の残任期間とする。

3 委員会が必要と認めるときは、前項以外に委員を加えることができる。

(会議)

第3条 委員会は、センターの事業推進のために必要に応じ、センター所長が招集し、議長を務め開催する。

2 委員会が必要と認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(委員会の事務)

第4条 委員会の事務は、センターにおいて、これを行う。

(規程の改廃)

第5条 この規程の改廃は、委員会の議を経て、センター運営委員会の承認を得るものとする。

附 則

この規程は、平成30年4月1日より施行する。

愛知学院大学教職支援センター年報編集規程

平成30年10月9日制定

（趣旨）

第1条 この規程は、愛知学院大学教職支援センター（以下「センター」という。）規程第4条第6号に基づくセンター年報（以下「本誌」という。）の編集・発行について必要な事項を定める。

（編集体制）

第2条 本誌の編集・発行は、この規程に基づき、本誌編集委員会が行う。

（編集委員会）

第3条 本誌編集委員会は、センター運営委員会において選出する5名以上の委員で構成し、委員長は委員の互選による。

2 前項の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、任期途中で交代する場合の任期は、前任者残任期間とする。

（掲載原稿）

第4条 本誌に掲載する原稿は、本学資格課程に関連する領域の研究論文、研究ノート、資料紹介及び書評（以下「論文等」という。）並びにセンターの活動報告等とする。

2 本誌に前項の論文等を掲載しようとする者は、別に定める本誌投稿要領に従って投稿しなければならない。

（掲載の可否）

第5条 前条第2項により投稿された論文等の掲載可否は、本誌編集委員会が判断する。

2 掲載予定の論文等について、本誌編集委員会は、執筆者との協議を通じて、内容の変更を求めることができる。

（規程の改廃）

第6条 この規程の改廃は、センター運営委員会の議を経て、学長が行う。

附則

この規程は、平成30年11月1日から施行する。

平成31(令和元)年度 第1回教職支援センター運営委員会 要項

日時 平成31年4月18日(木) 17:00～

場所 日進キャンパス 本部棟2階会議室

名城公園キャンパス AGALS タワー10階 会議室3 (遠隔会議)

〔抄録の確認〕

平成30年度 第6回教職支援センター運営委員会抄録(案)

〔審議事項〕

- (1) 教職ポートフォリオ(教職課程履修カルテ)の確認
- (2) 令和元年度教育実習巡回指導教員の選出方法
- (3) 教職支援センター運営委員会 年間スケジュール
- (4) その他

〔報告事項〕

- (1) 平成31(令和元)年度 教職支援センター予算示達
- (2) 平成31(令和元)年度 教育実習履修者
- (3) 平成31(令和元)年度 資格課程登録者
- (4) 教職支援センター年報 進捗状況
- (5) 社会教育主事講習等規程の一部を改正する省令
- (6) その他

令和元年度 第2回教職支援センター運営委員会 要項

日時 令和元年7月23日(火) 17:00～

場所 日進キャンパス 本部棟2階会議室

名城公園キャンパス AGALS タワー10階 会議室3（遠隔会議）

〔抄録の確認〕

令和元年度 第1回教職支援センター運営委員会抄録（案）

〔審議事項〕

- (1) 資格課程科目 CAP 制
- (2) 令和2年度 資格課程科目担当者・開講コマ数（案）
- (3) 教職支援センター専任教員人事（回収資料）
- (4) 社会教育主事講習等規程の一部を改正する省令に伴う科目変更
- (5) その他

〔報告事項〕

- (1) 教職支援センター年間行事
- (2) 教育実習巡回指導状況（回覧資料）
- (3) 教育実習辞退等のトラブル対応フロー
- (4) 教員採用試験直前・二次対策
- (5) 教員免許状更新講習
- (6) 全国大学博物館学講座協議会報告
- (7) その他

令和元年度 第3回教職支援センター運営委員会 要項

日時 令和元年10月8日(火) 17:00～

場所 日進キャンパス 本部棟2階会議室

名城公園キャンパス AGALS タワー10階 会議室3 (遠隔会議)

〔抄録の確認〕

令和元年度 第2回教職支援センター運営委員会抄録 (案)

〔審議事項〕

- (1) 教職ポートフォリオの確認
- (2) 令和2年度 資格課程科目担当者 (案)
- (3) 教職科目学則変更
- (4) 社会教育主事課程科目学則変更
- (5) その他

〔報告事項〕

- (1) 教員採用試験直前・二次対策、合格状況 (回覧資料)
- (2) 介護等体験における問題について
- (3) 教員免許状更新講習
- (4) その他

令和元年度 第4回教職支援センター運営委員会 要項

日時 令和元年11月12日(火) 17:00～

場所 日進キャンパス 本部棟 2階会議室

名城公園キャンパス AGALS タワー10階 会議室3（遠隔会議）

〔抄録の確認〕

令和元年度 第3回教職支援センター運営委員会抄録（案）

〔審議事項〕

- (1) 令和2年度 資格課程科目担当者（案）
- (2) 教育実習履修条件の一部見直し
- (3) 教育実習履修可否判定時期の見直し
- (4) 教育職員免許法、および関連法令の改正に伴う教育実習等への弾力的運用
- (5) 教職課程における教員採用試験模試、および GPA の活用
- (6) その他

〔報告事項〕

- (1) 教員採用試験合格状況（回覧資料）
- (2) 教職支援センター活動報告
- (3) 教員免許状更新講習
- (4) 資格課程 FD 研究会
- (5) その他

令和元年度 第5回教職支援センター運営委員会 要項

日時 令和2年1月21日(火) 17:00～

場所 日進キャンパス 本部棟2階会議室

名城公園キャンパス AGALS タワー10階 会議室3 (遠隔会議)

〔抄録の確認〕

令和元年度 第4回教職支援センター運営委員会抄録 (案)

〔審議事項〕

- (1) 令和2年度 資格課程科目担当者変更
- (2) 教育実習履修条件の見直し (教員採用試験誓約部分)
- (3) 教職科目学則変更 (商学部・法学部)
- (4) 社会教育主事新課程施行に伴う、実習条件等について
- (5) 制限単位 (CAP 制) を超えて履修している学生に対しての措置
- (6) その他

〔報告事項〕

- (1) 教育実習・介護等体験報告 (教育実習評価表含む)
- (2) 教育実習打ち合わせ会報告 (名古屋市・愛知県)
- (3) 資格課程 FD 研究会
- (4) 令和2年度 教員免許状更新講習
- (5) 令和2年度 資格課程時間割表 (第1案)
- (6) その他

令和元年度 第6回教職支援センター運営委員会 要項

日時 令和2年3月3日(火) 16:30～

場所 日進キャンパス 本部棟2階会議室

名城公園キャンパス AGALS タワー10階 会議室3（遠隔会議）

〔抄録の確認〕

令和元年度 第5回教職支援センター運営委員会抄録（案）

〔審議事項〕

- (1) 令和2年度 教育実習履修可否判定
- (2) その他

〔報告事項〕

- (1) 令和元（2019）年度 資格課程修了者報告
- (2) 教職支援センター主催 教員採用試験対策実施状況
- (3) 教職支援センター年報申し込み状況
- (4) 社会教育主事 新課程申請
- (5) 資格課程 FD 研究会
- (6) 他学部他学科科目に該当する資格課程科目の卒業要件単位（グレーゾーン）参入
- (7) その他

令和元年度 第1回教職支援センター実務委員会 要項

日時 令和元年5月23日(休) 17:00～

場所 日進キャンパス 教学センター会議室

名城公園キャンパス 事務室 面談室 (遠隔会議)

〔抄録の確認〕

平成30年度 第4回教職支援センター実務委員会抄録 (案)

〔審議事項〕

- (1) 教員採用試験直前・二次試験対策
- (2) その他

〔報告事項〕

- (1) 令和元年度教員免許状更新講習申込状況
- (2) 教育実習巡回指導担当者
- (3) 図書館情報センター司書講習無料受講
- (4) 令和元年度 教職支援センター年間スケジュール
- (5) その他

令和元年度 第2回教職支援センター実務委員会 要項

日時 令和元年6月27日(休) 17:00～

場所 日進キャンパス 教学センター会議室

名城公園キャンパス 事務室 面談室（遠隔会議）

〔抄録の確認〕

令和元年度 第1回教職支援センター実務委員会抄録（案）

〔審議事項〕

- (1) 教員採用試験直前・二次試験対策
- (2) 教育実習辞退等の対応フロー
- (3) 資格課程科目CAP制
- (4) 資格課程の自己点検・自己評価

〔報告事項〕

- (1) 令和元年度教員免許状更新講習申込状況
- (2) 教育実習巡回指導状況
- (3) その他

令和元年度 第3回教職支援センター実務委員会 要項

日時 令和元年10月29日(火) 17:00～

場所 日進キャンパス 教学センター会議室

名城公園キャンパス 事務室 面談室 (遠隔会議)

〔抄録の確認〕

令和元年度 第2回教職支援センター実務委員会抄録 (案)

〔審議事項〕

- (1) 資格課程 CAP 制
- (2) 教育実習履修条件の一部見直し
- (3) 教育実習履修可否判定時期の見直し
- (4) 教育職員免許法等の法令改正に伴う教育実習等の弾力的運用
- (5) 教職課程における教員採用試験模試、および GPA の活用のあり方
- (6) その他

〔報告事項〕

- (1) 教育実習・介護等体験巡回指導状況
- (2) 教職支援センター活動報告
- (3) その他

令和元年度 第4回教職支援センター実務委員会 要項

日時 令和2年1月9日(木) 17:00～

場所 日進キャンパス 本部棟2階会議室

名城公園キャンパス 事務室 面談室（遠隔会議）

〔抄録の確認〕

令和元年度 第3回教職支援センター実務委員会抄録（案）

〔審議事項〕

- (1) 制限単位（CAP制）を超えて履修している学生に対するの措置
- (2) 教育実習履修条件の見直し（教員採用試験受験誓約等）
- (3) 教育実習における基準時間数の設定
- (4) 教職課程登録学生に関する情報共有の在り方（教務課・教職支援センター・学部）
- (5) その他

〔報告事項〕

- (1) 資格課程FD研究会
- (2) 教育実習・介護等体験巡回指導状況
- (3) 教育実習履修予定者に関する情報
- (4) 名古屋市教育実習打ち合わせ報告
- (5) 令和2年度 資格課程時間割表（第1案）
- (6) その他

令和元年度 教職支援センター運営委員

規程 第2条	所 属	氏 名	任 期 (任期2年)
1号	センター所長	二 宮 克 美	在任中
2号	センター主任	山 口 拓 史	在任中
3号	文学部	安 藤 充	H30.4.1 ~ R2.3.31
		井 上 仁 美	H30.4.1 ~ R2.3.31
	商学部	吉 田 聡	H30.4.1 ~ R2.3.31
		笠 置 剛	H30.4.1 ~ R2.3.31
	経営学部	平 賀 正 剛	H30.4.1 ~ R2.3.31
		林 幹 人	H30.4.1 ~ R2.3.31
	経済学部	渡 邊 隆 俊	H30.4.1 ~ R2.3.31
		岡 谷 良 二	H30.4.1 ~ R2.3.31
	法学部	服 部 朗	H30.4.1 ~ R2.3.31
		三 上 正 隆	H30.4.1 ~ R2.3.31
	総合政策学部	泉 寛 幸	H31.4.1 ~ R3.3.31
		榑 原 博 美	H30.4.1 ~ R2.3.31
	心身科学部	大 澤 功	H30.4.1 ~ R2.3.31
		松 岡 弥 玲	H31.4.1 ~ R2.3.31
教養部	岡 島 秀 隆	H30.4.1 ~ R2.3.31	
	山 口 拓 史	H30.4.1 ~ R2.3.31	
4号	センター専任教員	萩 生 昭 徳	在任中
		田 中 康 史	在任中
		近 藤 雅	在任中
5号	センター事務長	栗 木 良 次	在任中
6号	大学院事務長	横 井 泰 典	在任中

令和元年度 教職支援センター実務委員

規程 第2条	所 属	氏 名	任 期（任期2年）
1号	センター所長	二 宮 克 美	在任中
2号	センター主任	山 口 拓 史	在任中
3号	教職専任教員	二 宮 克 美	在任中
		山 口 拓 史	在任中
		榊 原 博 美	在任中
		松 岡 弥 玲	在任中
4号	文学部	藤 田 賢	H31.4.1 ～ R2.3.31
	商学部	吉 田 聡	H30.4.1 ～ R2.3.31
	法学部	黒 野 葉 子	H31.4.1 ～ R2.3.31
	心身科学部	渡 辺 輝 也	H30.4.1 ～ R2.3.31
		下 村 淳 子	H31.4.1 ～ R3.3.31
5号	センター専任教員	萩 生 昭 徳	在任中
		田 中 康 史	在任中
		近 藤 雅	在任中
6号	センター事務長	栗 木 良 次	在任中

教職支援センター年報編集委員

所 属	委員長	氏 名	任 期
文 学 部		井 上 瞳	2018年11月1日～2020年3月31日
商 学 部		吉 田 聡	2018年11月1日～2020年3月31日
総合政策学部		榊 原 博 美	2018年11月1日～2020年3月31日
教 養 部	○	山 口 拓 史	2018年11月1日～2020年3月31日
教職支援センター		萩 生 昭 徳	2018年11月1日～2020年3月31日

愛知学院大学教職支援センター年報投稿要領

平成30年10月9日制定

(趣旨)

第1条 この要領は、愛知学院大学教職支援センター年報（以下「本誌」という。）編集
規程第4条第2項に基づき、本誌への投稿方法その他必要な事項を定める。

(投稿資格)

第2条 本誌に投稿する資格がある者は、本学の教職員とする。ただし、本誌編集委員会
が必要と認めた場合はこの限りではない。

2 共同執筆による投稿の場合は、執筆者に1名以上の本学教職員が含まれていなければ
ならない。

3 本誌に投稿を希望する者は、愛知学院大学における研究者等の行動規範（平成21年
4月1日制定）を遵守しなければならない。

(転載の禁止)

第3条 本誌には、すでに公刊された研究論文、研究ノート、資料紹介、書評（以下「論
文等」という。）は掲載しない。

(原稿の様式)

第4条 投稿に際しては、次の各号に従って原稿を作成しなければならない。

(1) 原稿のレイアウトはA4判、横書き、1頁40字×30行、上余白40mm、下左右余白
各30mmとし、完全原稿（電子媒体及びプリントアウト1部）を提出する。

(2) 原稿（図表等を含む）の分量は、原則として研究論文20,000字（400字詰原稿用紙
換算50枚）以内、研究ノート14,000字（400字詰原稿用紙35枚）以内とし、資料紹
介等は本誌編集委員会が適宜判断する。

(3) 研究論文、研究ノートには、研究内容に関するキーワード（5個以内）及び概要
（250字程度）を添付する。

(4) 原稿提出の際には、別途、①投稿の種類区分（研究論文、研究ノート、資料紹介、
書評、その他）、②タイトル、③氏名・ふりがな、④所属、⑤連絡先（メールアドレス
又は電話番号等）を明記した表紙を付ける。

(申込み・提出期限)

第5条 投稿希望者は、毎年12月20日までに本誌編集委員会に前条第4号①～⑤を明記

した書面（任意様式）によって申し込むこととし、原稿の提出期限は翌年3月末日までとする。

（提出原稿修正の制限）

第6条 提出後の原稿の修正は行わない。ただし、やむを得ない場合は初校において修正を行い、その範囲は最小限度にとどめる。

（原稿組版の制限）

第7条 図表・カラー写真その他の掲載等により一般の編集経費より多くかかる場合は、本誌編集委員会の審議を経て、超過分実費を執筆者が負担することとする。

（校正）

第8条 校正は再校までとし、本文については執筆者が行い、表紙・奥付その他については本誌編集委員会が行う。

（著作権）

第9条 本誌に掲載された著作物の著作権は、著作者に帰属し、その著作物の内容についての責任は著作者が負う。

（掲載論文等の複製権・公衆送信権）

第10条 本誌に掲載された論文等の電子化・公開に関わる複製権および公衆送信権は、センターに属する。ただし、掲載された論文等の執筆者が他の雑誌等への転載あるいは複製権又は公衆送信権の行使を申し出た場合は、正当な理由がない限り、センターはこれを拒むことができない。

（要領の改廃）

第11条 この要領の改廃は、センター運営委員会の議を経て、学長が行う。

附 則

この要領は、平成30年11月1日から運用する。

年 月 日

愛知学院大学『教職支援センター年報』投稿申込書

下記の通り、『教職支援センター年報』への論文等の投稿を希望します。

記

① 投稿区分： 研究論文・研究ノート・資料紹介・書評・その他

② タイトル (仮題)：

(ふりがな)
③ 氏 名： _____

④ 所 属： _____

⑤ 連絡先： MAIL or TEL. _____

以上

整理番号	受付年月日	備 考
	年 月 日	